

特集

脳卒中治療に必要な基礎知識

企画 本誌編集委員会

脳卒中の治療は大きく変貌を遂げている。特に、虚血性脳血管障害におけるカテーテルを中心とした治療と、その適応範囲の拡大は著しい。疫学的なデータをもとに、エビデンスとしての有効性が多く示されているが、その科学的な機序や根拠などに関しては、あまり語られることがない。しかしながら言うまでもなく、病態学的に治療根拠を理解することは重要である。本特集は、単なるエビデンスデータのまとめではなく、基礎的な背景も踏まえて治療の意義を理解できるよう、各方面のエキスパートにご執筆いただいた。ぜひ日々の診療に活用されたい。